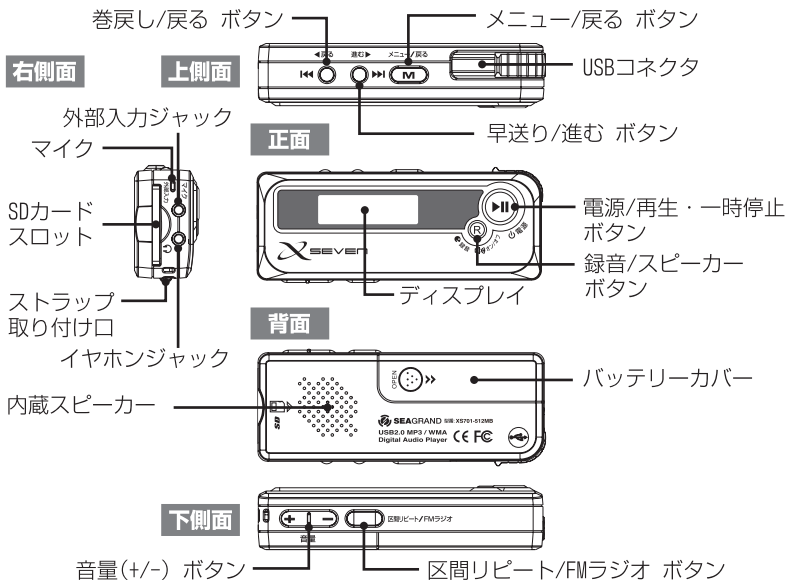
XS701クイックマニュアル

このクイックマニュアルでは、本製品をお楽しみいただくためのもっとも基本的な操作を簡単に説明しています。文中に本製品取扱説明書の参照ページを記載していますので、さらに細かい使いこなしかたや注意事項等に関しては、本製品取扱説明書をご覧ください。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。このクイックマニュアルと本製品取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

クイックマニュアル表記例： ❗⇒注意　💡⇒ヒント　☞P.00 ⇒取扱説明書参照ページ

各部の名称と役割

操作上の注意

各ボタンは、操作する時間によって操作内容が変わる場合があります。本紙では、ボタンを短く押す場合は「**短く押す**」、2秒以上押し続ける場合は「**数秒間押したまま（押し続ける）**」と表記しています。操作時間にご注意ください。

曲を再生する

⇒詳しくは マニュアル 26ページ

❗ 再生時に音量が上がりすぎていると、突然大きな音が鳴って耳を痛めることがあります。音量は再生しながら徐々に上げていきましょう。

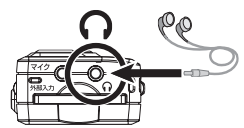
❗ 電車内や多くの人がいる場所で音楽をお楽しみになる際は、周囲の人の迷惑とならない音量でお聴きください。また、夜間は小さな音も遠くまで聴こえることがありますので音量には充分配慮したうえでお楽しみください。

1：電源を入れる

⏯を**数秒間押したまま**にします。

[メニューボタンを押してください]と表示されたら、Ⓜを**短く押し**ます。

❗ ⏯を押す時間が長いと電源が切れます☞P. 25

2：イヤホンの接続/内蔵スピーカーのオン・オフ

イヤホン使用時は、🎧にイヤホンを接続します。
内蔵スピーカーを鳴らす場合は、Ⓡを**短く押し**ます。
Ⓡを**短く押す**たびに、オン/オフが切り替わります。

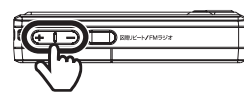
❗ Ⓡを押す時間が長いと録音が開始します☞P. 25

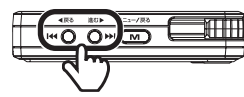
💡 スピーカーをオンにすると、イヤホンを接続しても内蔵スピーカーから音が出ます☞P. 29

3：再生・一時停止

⏯を**短く押す** ⇒ 再生
再生中に⏯を**短く押す** ⇒ 一時停止

❗ ⏯を押す時間が長いと電源が切れます☞P. 25

4：音量の調節

音量(+/−)ボタンを押して音量を調節します。
音量は、ディスプレイに表示されます。

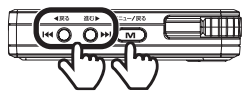
5：早送り・巻き戻し

再生中に⏮/⏭を押すと次の操作ができます。

- **早送り** ⏭を押したまま
- **巻戻し** ⏮を押したまま
- **次の曲の頭出し再生** ⏭を短く押す
- **再生中の曲の頭出し再生** ⏮を短く押す（再生開始6秒以上）
- **前の曲の頭出し再生** ⏮を短く押す（再生開始5秒以内）

X-Sevenはレジューム機能に対応しており、電源を切っても、次回電源を入れたときに、その曲の先頭から再生することができます。

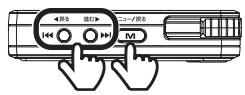
好みの音質で再生する

⇒詳しくは マニュアル 61ページ

1：メニュー画面にする

Ⓜを**短く押して**メニュー画面を表示します。

⏮/⏭を押して**[6:セッテイ]**を選び
Ⓜを短く押します。

⏮/⏭を押して**[1:イコライザ]**を選び
Ⓜを**短く押し**ます。

2：音質を選ぶ

⏮/⏭を押してイコライザの種類を選びます。

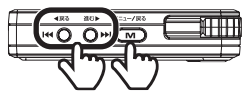
ノーマル/ロック/ジャズ/クラシック/ポップ/ユーザー

選択したらⓂを**短く押して**決定します。

💡 [ユーザー]を選ぶと、自由に音質を調整できます。その音質は保たれます☞P. 62

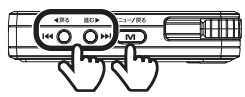
💡 メニュー画面で⏮/⏭を押して[モドル]を選んでⓂを押すと前の画面に戻れます☞P. 58

再生方法を設定する

1：メニュー画面にする

Ⓜを**短く押して**メニュー画面を表示します。

⏮/⏭を押して**[6:セッテイ]**を選び
Ⓜを短く押します。

⏮/⏭を押して**[2:プレイモード]**を選び
Ⓜを短く押します。

2：音質を選ぶ

⏮/⏭を押してプレイモードの種類を選びます。

ノーマル/リピート1/リピートA/ランダムA/フォルダ/リピートF/ランダムF/ランダムA

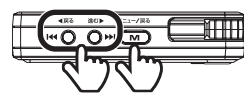
選択したらⓂを**短く押して**決定します。

💡 [ノーマル]：通常再生　[リピート1]：1曲のみ繰り返し再生　[リピート]：全曲繰り返し再生
[ランダム]：曲順を入れ替えて再生　[ランダムA]：曲順を入れ替えて繰り返し再生
[フォルダ]：フォルダ内の曲のみ通常再生　[リピートF]：フォルダ内の曲を繰り返し再生
[ランダムF]：フォルダ内の曲を曲順を入れ替えて再生

不要な曲を削除する

⇒詳しくは マニュアル 36ページ

❗ 一度削除した曲は元に戻せません。充分にご確認のうえ、削除を実行してください。

1：メニュー画面にする

Ⓜを**短く押して**メニュー画面を表示します。

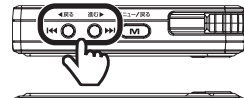
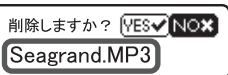
⏮/⏭を押して**[7:サクジョ]**を選び
Ⓜを短く押します。

⏮/⏭を押して**[ミュージック]**または**[ボイスメモ]**を選び
Ⓜを**短く押し**ます。

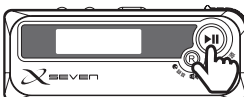
💡 [ミュージック]　：ボイス録音した曲以外のすべての曲が保存されています。
[ボイスメモ]　：ボイス録音した曲が保存されています。
[モドル]　：削除を中止します。

2：削除する曲を選ぶ

⏮/⏭を押して削除したい曲を選びます。

削除しますか？ YES✔ NO✖
Seagrand.MP3

+/−を押して**[Yes]**または**[No]**を選びます。

💡 YES✔ NO✖ ：Yes（削除します）
YES✔ NO✖ ：No（削除しません）

3：削除する

⏯を**短く押す**と削除を実行し、次の曲が選択されます。

削除をやめて、元の画面に戻りたいときは、Ⓜを**短く押し**ます。

困ったときは

⇒詳しくは マニュアル 100ページ

●いつのまにか電源が切れてしまう
自動電源オフ時間（オートオフ）を設定している状態で一定時間何も操作しないと、自動的に電源が切れます。また、画面の消灯時間（ディスプレイ）を設定している状況で、スクリーンセーバーを「オフ」に設定した場合、何も操作しない状態で設定した消灯時間を経過すると、画面の表示が消えて電源が切れたように感じることがあります。この場合は何かボタンを押すことで再び画面を点灯させることができます。

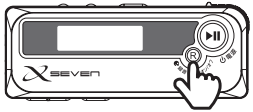
●インナーイヤホンから音が聴こえない
音量が小さく設定されていないか、またインナーイヤホンが正しくイヤホンジャックに接続されているかをご確認ください。

●シーグランドサポートセンター
電話　0570-050250　/（携帯･PHS）03-5319-5711

内蔵マイクで録音する(ボイス録音) ⇒詳しくはマニュアル41ページ

録音レベルは再生側の音量に依存します。本体では録音レベルは設定できません。

録音時にイヤホンから聴こえる音量・音質は、再生時のものと異なります。事前に試し録りをして、再生時の音量・音質をご確認ください。

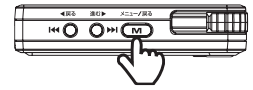
1:録音の開始

Ⓡを**数秒間押したまま**にします。

[レコードスタートは"R"ボタンを押して下さい]と表示され、Ⓡを押すと録音が開始されます。

/VOICE/V001.MP3

録音中にⓇを**短く押す**と録音が一時停止され、**再び短く押す**と録音を再開します。

録音開始時にⓇを押す時間が短いと、録音は開始されません(内蔵スピーカーのオン/オフが切り替わります)

2:録音の停止

Ⓜを**短く押して**録音を停止します。
録音した曲が保存され、メイン画面に戻ります。

ボイス録音した曲は、[VOICE]フォルダに保存されます。

困った時には(録音編) ⇒詳しくはマニュアル102ページ

●録音できない
以下の点をご確認ください
1:内蔵マイクを音源に向けているか(ボイス録音時)
2:外部オーディオ機器と正しく接続しているか(外部入力録音時)
3:メモリ残量が充分あるか
4:バッテリー残量が充分あるか

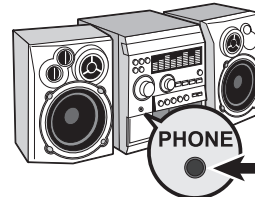
●録音した音が悪い
録音品質(サンプリングレート/ビットレート)を低い値に設定すると、長時間の録音が可能になりますが、録音した曲のサウンドクオリティーは低くなります。録音する目的に応じて、最適な音質を選んでください。詳細については「録音時の品質を設定しよう(録音設定)」をご覧ください。

●いつのまにか録音が停止してしまう
電池の残量が少ないと、[バッテリ残量低下]と表示され、録音が停止します。また、内蔵メモリの空き容量がなくなった場合は[メモリがいっぱいです]と表示され、録音が停止します。不要な曲(オーディオファイル)を削除してください。

●録音した音が聴こえない
本体で録音される音は、再生するオーディオ機器の音量により変化します。そのため、再生側の音量をゼロにしてしまうと録音ができません。大切な録音を行う場合は、事前に試し録音をして、再生時の音量・音質をご確認ください。また、録音中は音量を変化させないでください。

外部入力音を録音する(外部入力録音) ⇒詳しくはマニュアル43ページ

1:オーディオ機器との接続

CD/MDプレイヤーなど、オーディオ機器と本体を接続します。

接続するプラグやジャックを間違えると正しく録音できません。オーディオ機器と接続する場合は、充分に確認を行い正しく接続してください。

外部オーディオ機器と接続して録音する場合、本体にイヤホンを接続して、録音する音を聴きながら、外部オーディオ機器の再生音量を調整してください。その際、少し音量が大きいと感じる程度の音量設定を推奨します。

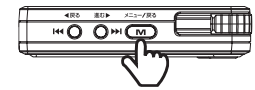
テレビやビデオとの接続について:
イヤホンを接続できる製品であれば、テレビやビデオデッキと本体の外部入力ジャックを接続して外部入力録音(ダイレクトレコーディング)が可能です。

外部マイクとの接続について:
外部マイクと本体を直接接続することはできません。ただし、外部マイクを一度オーディオ機器などに接続していただき、そのオーディオ機器と本体の外部入力ジャックを接続することで外部入力録音(ダイレクトレコーディング)を行うことは可能です。

2:メニュー画面にする

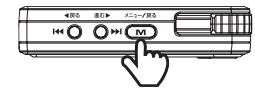
Ⓜを**短く押して**メニュー画面を表示します。

⏮/⏭を押して**[10:ラインロクオン]**を選びます。

3:録音の開始

Ⓜを**短く押して**録音を押します。
録音が開始し、録音ファイル名、録音経過時間が表示されます。

/LINE/L001.MP3

録音中にⓇを**短く押す**と録音が一時停止され、**再び短く押す**と録音を再開します。

4:録音の停止

Ⓜを**短く押して**録音を停止します。
録音した曲が保存され、メイン画面に戻ります。

ダイレクト録音した曲は、[LINE]フォルダに保存されます。

FMラジオを聴く ⇒詳しくはマニュアル47ページ

本製品は、イヤホンをアンテナとしてFM放送を受信します。FMラジオを聴くときは、必ずイヤホンをご利用ください。

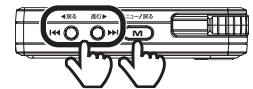
電池の残量が少ないと雑音が発生しやすくなります。充分に残量のある電池をお使いください。

1:モード切り替え

🎧にイヤホンを接続します。
メイン画面で**[FMラジオ]**ボタンを**数秒間押したまま**にします。すると**[お待ち下さい]**と表示された後、FMラジオ画面(FMラジオモード)に切り替わります。

ch01 80.0 MHz

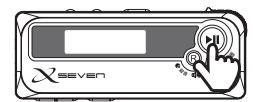
メイン画面(音楽の再生)に戻るには、Ⓜボタンを数秒間押したままにします ☞P.51

2:自動選局(オートスキャン)

Ⓜを**短く押して**メニュー画面を表示します。
⏮/⏭を押して**[2:オートスキャン]**を選びⓂを短く押します。

76.0~108.0MHzまで周波数が切り替わり、電波を受信すると順番にチャンネルが割り当てられます。

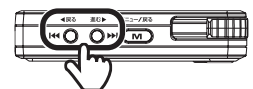
手動で設定した周波数をチャンネルに割り当てることもできます ☞P.73

購入後初めてFMラジオ画面に切り替える時は、自動的にオートスキャンが始まります☞P.47

3:チャンネル選択

⏯を**短く押して**、**[PRESET]**と表示させます。
(短く押すごとに、表示/非表示が切り替わります)

⏯を押す時間が長いと電源が切れます

⏮/⏭を押してチャンネルを選択します。

ch01 80.0 MHz

4:FM録音の開始/停止 ☞P.52

Ⓡを**数秒間押したまま**にします。FMラジオの録音が開始し、録音ファイル名、録音経過時間が表示されます。 ☞本紙『内蔵マイクで録音する』の欄をご参考ください

Ⓜを**短く押して**録音を停止します。FM録音した曲は**[FM]フォルダ**に保存されます。

録音開始時にⓇを押す時間が短いと、録音は開始されません(内蔵スピーカーのオン/オフが切り替わります)

音楽CDの曲を本体に取り込む ⇒詳しくはマニュアル84ページ

Windows Media Playerはバージョン9以降をご使用ください(本紙はバージョン10の内容で説明しています)。また、Windows Media Playerの詳細な使い方は、同アプリケーションの[ヘルプ]をご覧ください。不明点は、これらの製造元にお問い合わせください。

パソコン本体、OS、その他アプリケーションの操作方法については、ご利用されている製品の取扱説明書をご覧ください。不明点は、これらの製造元にお問い合わせください。

1:**Windows Media Player10を起動**する ☞P.85
2:CDをパソコンの**ドライブにセット**する ☞P.85
3:曲を選択して**パソコンに録音**する ☞P.86
4:本体をパソコンに**USB接続**する ☞P.87
5:パソコンに録音した曲を**本体に転送**する ☞P.89
6:パソコンから**本体を取り外す** ☞P.93

パソコンを利用した本製品の活用方法の詳細は、本製品取扱説明書をご覧ください。

さらに詳しい使い方

本製品は、クイックマニュアルで説明している使いかたのほかにも、録音やFMラジオを楽しんだり、さまざまな再生方法や設定ができます。詳しい使いかたや困ったときの対処方法などは、本製品取扱説明書をご覧ください。

使用上のヒントとトラブルシューティング

本製品を使いこなすためのヒントと、陥りやすいトラブルとその原因、対処方法について本取扱説明書で説明しています。弊社サポートセンターにお問い合わせいただく前に、一度取扱説明書の本章の内容をご確認ください。

シーグランドサポートセンター
電話 0570-050250 /(携帯・PHS)03-5319-5711
FAX 0570-050350
E-mail:nsup@seagrand.co.jp
ホームページ:http://www.seagrand.co.jp/support/index.shtml
電話対応時間:月曜日~金曜日(祝祭日を除く)10:00~~19:00
土曜日(祝祭日を除く)10:00~~17:00

XS701クイックマニュアル

2006年7月 初版発行
発売元:シーグランド株式会社 Printed in China
乱丁落本はお取り替えいたします。